9月の一般公開イベントの様子 9月21日 (土)

今月は、来月開催の『東予歴史トリップ』のリハーサルをメインとして一般公開を行いました。主催者である東予地方局をはじめ、西条市、株式会社リージョナルデザインのスタッフ他、トリップの歴史や文化面での監修に、小松史談会から副会長はじめ3名の役員の方にお越しいただき、実際のツアーのルートを歩きました。吹奏楽部によるオープニング演奏に始まり、小松音頭を出陣の合図に、学校を東門から出発、佛心寺に向かい、養正館跡、女子教育発祥の地碑、温芳図書館、実用女学校跡、近藤篤山先生旧邸に移動、金毘羅街道を西に小松橋、山岡瑞円僧正頌徳碑と辿り、篤志の坂を上がって、近藤篤山先生墓所からえひめ教育資料館に帰ってきました。生徒6名はツアー用のマイク操作を確認し、それぞれのスポットの説明を担当しました。小松史談会の方々により、複数の歴史的事実におけるミスも発見することができ、有意義でした。わずかではありましたが、ガリ版体験にお越しいただき、黒茶も販売できました。小松の歴史に興味のある方は来月の本番に、ぜひお越しください。







